



## 退職給付の国際会計基準の改定、公開草案公表

国際会計基準審議会（IASB）は4月28日、退職給付に係る国際会計基準（IAS19）の改定に関する公開草案を公表しました。公開草案は、IASBのウェブサイトに掲載されています。

現在我が国では、我が国の会計基準と国際会計基準の間における差異の解消（コンバージェンス）に取り組んでいます。また、連結財務諸表への国際会計基準の適用（アドプション）を検討するスケジュールが公表されています。したがって、国際会計基準の改定は、日本企業に影響を与えるものとして、注目されます。

### 1. 公開草案のポイント

#### (1) 遅延認識の廃止

現在のIAS19では、数理計算上の差異を遅延認識することが認められていますが、公開草案では、これを廃止し、即時認識とする案が示されています。

#### (2) 退職給付費用の分解表示

公開草案では、退職給付費用を次の3つに分解して表示する案が示されています。

勤務費用	… 損益計算書の人件費として表示
純資産（負債）の純利息収益（費用） <sup>1</sup>	… 損益計算書の財務費用として表示
再測定（ 以外） <sup>2</sup>	… その他の包括利益に表示

1 退職給付債務と制度資産の差額に割引率を乗じた額。従来の利息費用と期待運用収益の差額に相当（期待運用収益率に代えて割引率が適用される）。

2 従来の数理計算上の差異に相当（期待運用収益に相当する額の計算方法が変更されることにより、従来と異なる額となる）。

(次頁あり)



SUMITOMO  
TRUST

住友信託銀行

現在のIAS 19と公開草案における表示方法の違いは以下の通りです。

【現在のIAS 19】

【公開草案】

	表示方法 (次の何れかを選択)			表示方法
	損益計算書	損益計算書		損益計算書
勤務費用	損益計算書	損益計算書	勤務費用	損益計算書
利息費用	損益計算書	損益計算書	純資産(負債)の 純利息収益(費用)	損益計算書
期待運用収益	損益計算書	損益計算書		
数理計算上の差異	損益計算書 (遅延認識)	その他の 包括利益	再測定	その他の 包括利益

(3) 開示の拡充

公開草案では、開示を拡充する案が示されています。

開示項目(追加): 抜粋

- ✓ 昇給の見積りの影響を除いた退職給付債務
- ✓ 感応度分析(数理上の仮定の変化による退職給付債務等の変化)

複数事業主制度に加入している企業の開示項目(追加): 抜粋

- ✓ 他の加入事業所が支払不能となった場合、自社が負債、拠出に関して負う責任の範囲
- ✓ 制度終了時の不足額または剰余額の配分に関する取決めの詳細、及び、事業所脱退時に支払われるべき額

2. 適用時期

最終基準(2011年6月30日までに公表予定)の中で示される予定です。

ただし、適用日の設定は2013年1月1日より前の日付で設定されることはない模様です。

3. 公開草案に対するコメント募集期限

2010年9月6日まで

以上